常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電（代表）2194番
2195番

東京堂の
チョコまん
手一つで一式一個
電話一本で五個から
支店 四ついつ五ついつ八ついつ

「今晩」南のち北西の風、やや強く曇り一時弱雨
「明日」北西の風時にやや強く曇りところにより雨
「海上」今晩風波高くシケてくる明日風波あるが次第に収まる

ドルをかせぐ内職
海の向うで好評博す

造花、手袋、柔道着
内郷 市当局も力入れる

昨年春ごろから一般家庭の内職あっせんを行なっている内郷市では新たに市役所内に援護課を設けて荷造りや内職講習会を実施している。現在市内だけで千三百人が造花づくりや手袋、袋張り、柔道着の内職をうけており、なかでも造花のスズラン、バラの花、カーネーションなど季節もの花は本のドルかせぎに大きな役割をはたし、一流メーカーからの注文が殺倒してアメリカ向けの輸出に大ウケ

内職者の一日あたりの利益は百円前後になっているが、内郷市民諸氏に、各地から「内職のおかげで家計が楽になりました」という礼状が雨のこんでいるしかし仕事に馴れない人が多いため、市では今月から毎週内職講習会を開いてこれらのあつせんを進めることになった。

（写真は熱心に講習をうける主婦たち）

平なご五地区表彰
結核診断で好成績

平保健所では三十六年度結核、寄生虫予防事業の計画説明会を十日午前十時から三階講堂で学校保健主事、養護教諭などを集めて開くが、席上で結核検診優良地区の表彰と功労者に感謝を授与する。

優良市町村は左地区であるが地区別の成績は内郷市が最も良く八十九・二%余いで平市の八十一・五%と次いでいる。

◆磐長市町村＝平市（❶対象人四二、九一五人、❷五〇五人、❸七二・九%）内郷市（❶一〇、二一五人、❷九、一一四人、❸八九・一%）常磐市（❶一五、八三八人、❷二、五八八人、❸七九・五%）四倉町（❶九、九六三人、❷七、六八六人、❸七七・一%）好間村（❶六、〇八一人、❷四、四三九人、❸七二・九%）

◆功労者＝小泉田英三（平市）勝岡専吾（同）西郷君子（常磐市）渡辺繁秀（内郷市）佐川仲衛（同）盟田誠（四倉町）白井嶋郎（小川町）松本文夫（好間村）吉田栄一（同）阿部勝顕（三和村）矢内久巳（川前村）本田幸子（平四小）

勿来署で人事異動

勿来署は四月一日付けで署内の人事異動を発令した。（かっこ内は旧任）

▽入選野巡査駐在所矢吹覚（石住巡査駐在所）▽本署パト係鈴木登（入選野巡査駐在所）▽石住巡査駐在所加藤文夫（錦所在所）▽石住巡査駐在所加藤文夫（錦所在所）▽交通係巡査関正義（同第一区受持）▽留置係派出所第三区受持巡査加藤英代治（同第二区受持）▽第二区受持巡査三部正一、第一区受持巡査田中郁彦▽第二区受持巡査増野文一、第四区受持巡査加藤幹也。

九日に連合検閲
県消防協勿来支部で

福島県消防協会勿来支部の昭和三十六年度連合検閲は九日午前八時三十分から勿来市植田小学校々庭で行う。この日は勿来市、遠野町田人村の各消防団員約一千三百人が参加、開会のことば、国旗掲揚国歌斉唱、黙とうに次いで、通常点検、中隊散開、分列式のあと、今年度初めて試みた消防団対抗リレー競技がある。

このリレーには消防の服装に着えた団員五人が一組になって勿来三組、遠野一組、田人一組の計六組で競走が行われるもの。なお当日は永年勤続者と優良団員、一般協力者の表彰式が行われる。

佐藤さん寄贈

磐城市仲町町佐藤貞一さんは二男ヤスさんの追悼で小名浜高、社会福祉協議会に各五万円、浜町、竹町、汐止、泉町八組に各二万円、計十七万円を寄贈した。

勿来洋服仕立業者の役員

勿来市内の洋服仕立業者が集まって結成した「勿来市洋文服商工会」の役員が、このほど植田町の開業旅館「うさこ」で開いた総会でつぎのように決まった。

▽組合長＝管野三郎▽副組合長＝緑川進、笹平▽会計＝上遠野波男▽顧問＝緑川広勝。

太洋丸發見さる
久ノ浜沖を漂流中を

磐城市小浜、小野敏男さん所有のハエナワ漁船第五太洋丸（十三トン、小野敏男船長ら五人乗組み）が四日小名浜沖十二カイリ付近で操業のため小名浜港を出港したまま、夜になっても帰港しないため、四日午後十一時四十分ごろ小名浜海上保安部に小名浜底曳組合から捜索に当っていたが、なお五日も海上は風速十メートルに及び、波浪高く捜索は困難視されていたが、四日夕刻同漁所の捕鯨丸（二六トン）が帰港途中同船をみつけ、この人たちの話によると

モデル地区を指定

きれいな町づくり推進

平市　平市衛生課では三十六年度の環境衛生事業計画をたてた。それによるとモデル地区を設定、衛生組織の強化を指導、ゴミ箱の整備、水害対策、大掃除の徹底、ネズミの駆除などが主なもので、これらを実施することによって汚ない平市環境をよくしようというもの主な行事次のとおり。

▼四月‖汚物取扱業者の許可更新、衛生こん虫駆除班の編成、地区衛生委員会の育成指導、失対人夫の清掃指導、春季大掃除各河川側溝のごみ除去、中塩ごみ処理場の整備、モデル地区の設定

釣り便り

「テンカラ」釣り

桜の花もふくらみ、川の水も感らか味を増して来たので、そろそろ「ウグイ」「オイカハ」巣付きを、ねらうのに手頃でおもしろい釣は何んと云っても、「テンカラ」釣でしょう。中々条件があるが、せいぜい川の一尺位の処まで、立ち込んで竿を振るとヤカッドカンと手に来るし、おもしろい様に飛びついて来るので、希望者にその秘伝を公開する。

竿は一間（中調子の軽目のもの）タテ、糸二厘針は黒と茶の混り針（鮫川の根岸附近は特によろづく）

五本づけ、魚籠は出来ればロの開いたもの服装は黒系統は、明るいものより良い様だ。

場所は瀬から瀞（とろ）になる様なところ、又は反対に瀬の上の瀞（とろ）がよい、大体に深り急な流れでなく、ゆるやかに流れる瀬が一番よい。釣り場は根岸から下つて上田堰鉱入口の橋から上流の十三坂橋まで、あたりが絶好の場所と云える、時間は明るがよいが。春の日などは終日よい（餌に浮きは必要ない）仕かけの「サンプル」は湯本駅前根本釣具店に展示しました。

常磐市役所厚生課長　豊田文男氏

▼五月‖昆虫駆除班の作業開始　失対人夫の清掃指導、各区衛生委員会の育成強化、特別地区下水側溝の清掃、ゴミ箱整備、墓地調査

▼六月‖梅雨期における環境衛生指導、汚物処理対策、地区衛生委員会の組織活動の育成、特別地区の公共不良箇所の清掃、浄化槽調査

▼七月‖各種岸の清掃指導、昆虫駆除強化、汚物取扱業者の指導監視、清掃消毒班の活動強化

▼八月‖七夕祭等の清掃対策、衛生害虫の駆除強化、ごみ処理場の清掃指導

▼九月‖環境衛生不良箇所の清掃班による消毒指導、地区衛生委員会の育成指導、低地住宅に対する水害対策、秋季大掃除実施

▼十月‖秋季大掃除、特別地内の不衛生箇所処理、旧市内各区の下水泥上げ、土地改良の除芥運搬、浄化槽調査

▼十一月‖冬の環境衛生指導、塵芥収集後始末、ネズミ駆除計画、河川下水の清掃、し尿終末処理の指導

▼十二月‖ネズミ駆除実施、年末の除芥収集強化

求人案内

平職安管内　4月4日現在

▼男子▽製図士二（平市）一八一九、六、〇〇〇▽男子建築土木技術者二（磐城市）五〇まで、経五年、二二、〇〇〇―五、〇〇〇▽販売員多数（平市）一八―三〇、九、〇〇〇―一五、〇〇〇▽機械工五（磐城市）一八―四五、経三年、五〇〇―七〇〇▽製図士五（〃）一八―四五、経三年、五〇〇―七〇〇▽製図士三（〃）三〇―四五、経四年、一七、〇〇〇―二〇、〇〇〇▽自動車整備士三（〃）一〇、〇〇〇▽電気工事人多数（平市）一八―三〇、二五〇―五〇〇▽保険員（磐城市）三〇前後、経五年、二〇、〇〇〇―二五、〇〇〇▽トラック運転手多数（平市、内郷市）一八―三〇、経一年、一〇、〇〇〇―一三、〇〇〇▽機械士三（平市）一六―二二、三〇〇▽自動車整備科指導員一（内郷市）二五―三五、公務員給与規定による▽ポリエチレン単純工五（小名浜市）一八―二五、一三、〇〇〇―一八、〇〇〇▽タクシー運転手多数（平、磐郡）年不問、固定給八、五〇〇▽会社工四（〃）一六―三二、二五〇―三四〇▽店員二（磐城市）一八―二五、六、〇〇〇

▼学千▽店員多数（平市）一六―二二、五、〇〇〇―五、五〇〇▽婦人子供服仕立職多数（〃）一八―三〇、経一年、四、〇〇〇▽事務員多数（〃）一八―二五、五、五〇〇―六、〇〇〇▽雑役多数（〃）二八、二〇〇―三五、〇〇〇▽製図士（磐城市）一八―二五、六、〇〇〇―三〇、〇〇〇▽建築士五（〃）一八―二五、経三年、五〇〇―七〇〇▽製図士五（〃）一八―四五、経三年、五〇〇―七〇〇▽製図士五（〃）一八―四五、経四年、一七、〇〇〇―二〇、〇〇〇▽自動車整備士三（〃）一〇、〇〇〇▽電気工事人多数（平市）一八―三〇、二五〇―五〇〇▽保険員（磐城市）二五―三五、固定給八、五〇〇▽会社工四（〃）一六―三二、二五〇―三四〇▽店員二（磐城市）一八―二五、六、〇〇〇

広越の牛豚肉

映東上週次

赤穂浪士

オール・スター総動員

☆物　語☆

元禄十四年三月十四日、江戸城松の大廊下で、浅野内匠頭長矩が、吉良上野介義央に対して刃傷におよんだ。浅野は、日頃より、指南役の吉良上野介から、ことごとに辛くあたられていたので、ついに堪忍袋の緒を切ったのである。

浅野は、目明し金助に追われ柳田狐人形と見られる二匹を放ち逃げ場を失うが、腹切の座を与えられた。

名城の誉れ高き赤穂城は、即日没収の命を受けた。

「風さそう花よりもなお、我はまた、春の名残りを如何にとかせん」無念の思いを込めた辞世一片を残し、桜花散るに、たぐえかみは、その短い生涯を閉じた。

悲報は、国もに、赤穂に飛んだ。城代家老大石内蔵助を中心に、藩論は二派、二派、ついて殉死と決